



射水市立東明小学校 学校だより

# 東明っ子

第8号

令和3年8月30日

## 2学期のスタート 頑張ろう！

36日間の夏休みも終わり、学校に子供たちの元気な声と姿が戻ってきました。やはり子供たちがいると学校も元気になります。始業式はテレビ放送でしたが、子供たちに向けて、「事故にあわず、大きなけがもなく学校に来てくれて、本当にうれしい」と話しました。

「さあ、元気にスタート」となりますが、富山県がコロナウイルス感染症の拡大により、まん延等防止措置対象地域に指定され、予断は許されません。保護者の皆様におかれましても、お子様が学校へ行くことに対して、大変心配だと思います。



学校では、マスクの着用の徹底や手洗いの励行、教室やトイレの消毒等、1学期以上に感染予防対策を行っていくつもりです。ご家庭でも、感染予防対策にご協力よろしくお願いたします。



## サーマルカメラが届きました！



射水市教育委員会より、コロナウイルス感染症予防対策として、病院やショッピングセンター等でよく見かける検温のための非接触型体温計サーマルカメラが1台配備されました。コロナ禍の中、保護者や地域の方々とのつながりが希薄になっていくことを懸念した教育委員会が、安全に来校していただけるよう射水市小中学校すべてに用意しました。



今は様々な行事や活動が、延期・中止されていますが、学校は来るべき再開の時のために感染症予防を強化し、子供たちのためにできる限りの活動を実施したいと思っています。そのための大きな戦力となるものをいただき、大変ありがたく思います。

2学期は、学習発表会が予定されており、また、学習参観や就学時健康診断等、保護者や関係者の方々が来校される機会が多くあります。サーマルカメラを有効に活用していきたいと思っています。



## 東明水族館 ～リニューアル～

東明小学校児童玄関東側には、大変立派な東明水族館があります。4月に赴任して以来、「もっと東明地区の魚を増やしたい」と思っていました。担当の先生とも相談して、川の魚のスペシャリスト野上先生に改善をお願いしました。

野上先生が木の枝を組んだところにカワゴケを絡ませ、マツモを浮かべて見事に水槽をリニューアルされました。メダカ等採取した魚を水槽に入れ、立派な新東明水族館ができました。写真は、今水槽の中にいる魚たちです。ドジョウやヌマチチブもいます。来校される機会があればちょっと覗いてみてください。



フナ



タイリクバラタナゴ



ナマズ



モロコ



クロメダカ



水槽の借景

## 教職員で環境整備をおこないました

8月21日(土)に予定していた早朝奉仕作業ですが、富山県がステージ3になったことから中止とさせていただきます。この日のために準備していただいたPTA役員及び保護者の皆様、本当にありがとうございました。環境整備は微力ながら25日(水)に教職員で行いました。



校舎内のトイレを隅々まで清掃し、子供たちが休み明けに気持ちよく使用できるようにしました。畑のヘチマの棚の片付けを行い、次年度のために整備しました。前庭の花壇とその周りの草をきれいに取り除き、すっきりした景観となりました。

(校長 阿尾 昌 樹)